

長岡造形大学

推薦入学試験

学生募集要項

平成30年度

平成30年度
長岡造形大学
推薦入学試験
学生募集要項

目次

建学の理念について	3
アドミッションポリシー	3
推薦入学試験で求める人物像	4
募集人員	4
選考日程	4
出願資格	4
出願方法	4
入学検定料および納入方法	4 - 5
出願書類および記入上の注意	5
選考方法・試験科目等	6
試験科目インフォメーション	6
作品等を持参する場合の注意事項	6
試験会場案内	7
合格発表	8
入学手続	8
入学手続期間	8
出願・受験についての諸注意	8 - 9
初年度納付金	9
個人成績の開示	10
入学願書記入例	11
高等学校等コード表、予備校等コード表	12 - 21
推薦入学試験模擬問題	22 - 25
入学試験に関する問い合わせ	27

巻末

- ・ 個人別成績開示申請書
- ・ 推薦書
- ・ 推薦入学試験志望理由書
- ・ 推薦入学試験自己アピール用紙
- ・ 推薦入学願書（入学志願票・写真票・振込依頼書・振込金（兼手数料）受取書）
- ・ 受験票等返送用封筒
- ・ 出願用封筒

個人情報の取扱いについて

ご提出いただいた書類等の個人情報は、受験票や合否通知、入学手続書類等の送付、書類記載事項についての確認、その他本人および保護者への連絡、情報の伝達に用います。

またご提出いただいた情報は、本学とその業務の委託を受けた業者において責任を負うこととし、業務委託する業者とは「委託契約」を締結し、情報の管理、利用保護に努めます。

建学の理念

造形を通して真の人間の豊かさを探求し、これを社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成する。

学位授与方針（ディプロマポリシー）

社会の要請を的確に認識し様々な課題に対して創造的な解決策を提示するための3つの力「社会人基礎力」「構想力」「造形力」を養うことを教育の目標とします。

これらの能力の獲得を目的とする授業科目を履修し、卒業要件単位を修得した者に学士課程学位を授与します。

教育目標に掲げる3つの能力

1. 社会人基礎力

自然・人、社会・人との関わりに関心を持ち、主体的、自律的、継続的な学修ができ、論理的、多面的に物事を考え抜き、状況を判断し、責任感と協調性をもって行動できる。

2. 構想力

人と造形との関係を追究する専門的・横断的な知識を身につけ、「問題の発見、原因の究明、解決への構想、試行及び検証」を行うことができる。

3. 造形力

人・もの・自然に対する豊かな感性を備えて、「思い」を形にする伝達技術としての表現ができる。

教育課程の編成方針（カリキュラムポリシー）

- 地域・社会や企業と連携した実践的なデザインプロジェクトにより、社会人基礎力を養成する「地域・社会連携系」科目を拡充します。
- 構想力を重視したデザインプロセスを総合的に学ぶ演習・実習科目を強化します。
- 複合的な造形力修得のための横断的科目の充実を図ります。

アドミッションポリシー

社会において創造的役割を担いたいとの強い気持ちを抱き、基礎的な学力・表現力及び学ぶ意欲を持ち、長岡造形大学でのカリキュラムを通してその実現に向けた力を養いたいと思う者を広く受け入れる。

推薦入学試験で求める人物像

本学の建学の理念を理解し、学修意欲を持って本学入学を強く希望する者で、学力、人物などの面で総合的な適性を持つ人物。

募集人員

学部	学科	人数
造形学部	プロダクトデザイン学科	6
	視覚デザイン学科	18
	美術・工芸学科	6
	建築・環境デザイン学科	10
計		40

※募集人員には次の優先枠があります

- 長岡市内高校在籍者枠 4人
- 専門高校在籍者枠（工業、商業、農業等の専門学科）..... 4人
- 本学の専門分野と同系統の科、コース等在籍者枠 4人

選考日程

出願期間	試験日	合格発表
平成29年11月1日（水）～ 11月7日（火）	平成29年11月25日（土） または11月26日（日）	平成29年12月1日（金）

※試験日は、2日間のうち大学が指定する1日となります。試験日については、平成29年11月13日（月）までに志願者全員に通知書を発送します。

出願資格

長岡造形大学を第一志望とし、合格した場合には必ず入学することを確約できる者で、次の条件を全て満たす者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者、または通常の課程による12年の学校教育を平成30年3月に修了見込みの者
- (2) 出身学校長の推薦を受けた者
- (3) 調査書における全体の評定平均値が3.5以上の者

※出願できる者は各校2名以内

出願方法

出願書類を一括取り揃え、入学検定料を納入し、書類は本学所定の出願用封筒を使用して、必ず書留速達で郵送してください。ただし、やむを得ない場合は本学入試課に持参しても構いません。（窓口受付時間・・・8:30から17:00まで。土曜日・日曜日・祝日の受付は行いません）

※出願書類は出願期間最終日17:00必着

入学検定料および納入方法

(1) 入学検定料 17,000円

(2) 納入方法

- 本学所定の用紙（振込依頼書）を使用し、必要事項を記入の上、最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関（ゆうちょ銀行を除く）から本学指定口座に振込んでください。ATMは使用しないでください。
- 払込手数料は志願者の負担となります。
- 取扱金融機関収納印のないものは無効です。
- 「振込金（兼手数料）受取書」は領収書となるので、大切に保管してください。

- 一旦納入された入学検定料は以下の場合を除き返還しません。(入学検定料 17,000 円から返還にかかる振込手数料を差し引いて返還します) 返還を希望する場合は平成 29 年 11 月 14 日(火)までに本学入試課に問い合わせをしてください。

- ① 入学検定料を払い込んだが本学に出願しなかった場合
- ② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ③ 出願書類、出願要件に不備があり、出願を受理されなかった場合

出願書類および記入上の注意

① 入学志願票	<input type="checkbox"/> 巻末の用紙を使用してください。 <input type="checkbox"/> 記入にあたっては、P.11「入学願書記入例」を参照してください。 <input type="checkbox"/> 氏名のフリガナの欄は、濁点「 [゜] 」、半濁点「 [゛] 」も 1 文字分として記入してください。また小文字も大文字として記入してください。 <input type="checkbox"/> 生年月日の欄は、1 桁の場合、10 の位に「0」を記入してください。 <input type="checkbox"/> 高等学校等コードの欄は、P.12「高等学校等コード表」を参照のうえ、正確に記入してください。 <input type="checkbox"/> 学科の欄に該当する学科の番号を、右側に本学の専門分野と同系統の科・コース等に在籍している者は「1」、該当しない者は「2」を記入してください。(※2) <input type="checkbox"/> 予備校等に通っていた者は、予備校等コードの欄に、P.21「予備校等コード表」を参照のうえ、正確に記入してください。 <input type="checkbox"/> 住所の欄は、確実に連絡できる場所を記入してください。
② 写真票・振込依頼書・振込金(兼手数料)受取書	<input type="checkbox"/> 巻末の用紙を使用してください。 <input type="checkbox"/> 振込依頼書の氏名(カナ)欄に学科番号を忘れずに記入してください。
③ 志望理由書	<input type="checkbox"/> 巻末の用紙を使用してください。
④ 自己アピール用紙	<input type="checkbox"/> 巻末の用紙を使用してください。(必要があればコピーして枚数を増やしてもよいが、提出枚数が合計で 3 枚を超えないこと。増やした場合は全てに氏名等を記入すること) <input type="checkbox"/> 写真等を貼付する場合は重ねて貼ったり、貼ったものを折ったりしないでください。 <input type="checkbox"/> 作品をそのまま貼付せず、写真等撮影したものを貼付けてください。 <input type="checkbox"/> 用紙はクリップやホチキス留め、ファイリングなどは絶対にしないでください。用紙に順番がある場合はページ番号を用紙の右上に記入してください。 <input type="checkbox"/> 指定の用紙(コピーを含む)を使用していないもの、上記ルールを守らないものは、規定違反とし、自己アピール用紙の提出が無かったものとみなします。
⑤ 推薦書	<input type="checkbox"/> 出身学校長が作成(本学所定の用紙を使用)し、厳封したものを提出してください。
⑥ 調査書	<input type="checkbox"/> 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
⑦ 写真 1 枚	<input type="checkbox"/> 正面上半身脱帽の写真(タテ 4cm × ヨコ 3cm 裏面に氏名を記入)で、出願 3 カ月以内に撮影したものを写真票の所定の欄に貼付してください。
⑧ 受験票等返送用封筒	<input type="checkbox"/> 巻末の封筒を使用してください。郵便番号、住所、氏名を記入し、362 円分の切手を貼付してください。

※1 一旦提出された出願書類等(自己アピール用紙に貼付した写真等も含みます)は、どのような理由があっても返還しません。

※2 本学の専門分野と同系統の科・コース等の該当者の確認について
 調査書で該当することが確認できない場合は、出身校が作成した科・コース等の名称が記載されている書類が必要となりますので、出願書類と一緒に郵送してください。

選考方法・試験科目等

選考方法	出願書類、小論文、面接試験を総合して合否を判定します。		
試験科目	小論文、面接試験		
集合時刻	9:30 集合	試験時間	小論文 10:00～11:30 (90分) 面接 午後～ (20分程度) ※昼食は各自で用意してください

試験科目インフォメーション

小論文	試験時間	90分
	出題趣旨 出題内容	理解力、発想力、構想力及び文書表現力を見る。 出題された文章を読み、設問に従って、800文字程度の範囲内で論述する。
面接	評価のポイント	出題意図を正しく理解できているか 論理的な思考ができているか 着眼点や説得力に優れているか 正しい文章表現がなされているか
	志願者が持参するもの	筆記具 (Bの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム)
	試験時間 面接方式 評価のポイント	20分程度 個別面接 (志願者1人に対し、面接官複数人) 本学への志望動機、志望する分野への理解度及びコミュニケーション能力を見る。
	その他	自己アピール等に必要な場合は作品等を持参してください (「作品等を持参する場合の注意事項」参照)。

作品等を持参する場合の注意事項

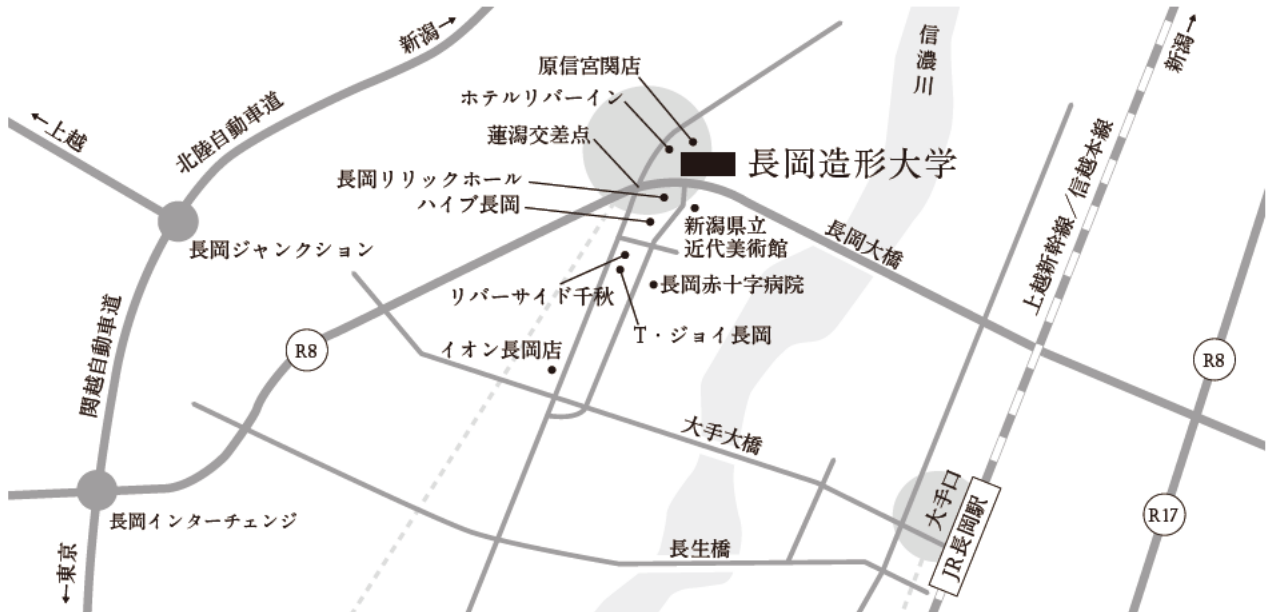
以下の条件を遵守してください。条件を守らない場合、入学試験の運営に支障をきたす可能性がありますので、作品等の学内への持ち込みをお断りすることがあります。

- 志願者単独で、台車等の用具を使わずに持ち運びができること
- 階段で上階まで独力で持ち運べること (エレベータは使用できません)
- 作品の運搬等で歩行に制約がないこと
- 梱包等の開梱に時間を要しないこと
- 面接時間内に独力で提示できること (用具の貸し出しは行いません)
- 大学の施設を破損または汚損しないこと
- 容易に破損するような脆弱な作品でないこと (作品が破損した場合でも大学は責任を負いません)

試験会場案内

長岡造形大学

アクセス 越後交通路線バス：JR 長岡駅大手口 2 番バス乗り場から、江陽環状線または江陽団地行きに乗車、約 15 分、「長岡造形大学前」下車、徒歩約 1 分。料金 260 円（片道）。



●大学付近案内



●長岡駅大手口バス乗り場



※所要時間はあくまでも目安です。

合格発表

合格発表日 13:00 に、本学学生エントランスに合格者の受験番号を掲示するとともに本学ホームページに掲載します。なお、合否結果は志願者全員および出身学校長に速達郵便にて通知します。電話あるいは直接の問い合わせには一切応じません。

入学手続

合格者には合格通知とともに入学手続書類を送付します。下記の入学手続期間内に、入学手続時納付金を納入し、入学手続に必要な書類を必ず書留速達で郵送により手続を行ってください。

(入学手続時納付金については、P.9「初年度納付金」を参照)。

一旦納付された入学金は返還しません。

入学手続期間

平成29年12月4日(月)～12月8日(金)

※入学手続書類は入学手続期間最終日 17:00 必着

注意事項：入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、合格者としての権利を消失するとともに、本学および他の国公立大学を受験してもその合格者とはなりません。(ただし、特別の事情により平成30年2月14日(水)までに本学から推薦入学試験入学辞退の許可を得た場合を除きます)
また入学手続完了後に、本学および他の国公立大学を受験してもその合格者とはなりません。

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/>) 参照

入学辞退：推薦入学試験合格者の入学辞退は原則として認められません。ただし、特別の事情により入学を辞退する場合は、平成30年2月14日(水)までに推薦者である出身学校長が本学学長宛に「入学辞退願」(様式自由)を提出し、その許可を得なければなりません。

なお、入学辞退を許可された者でなければ、本学および他の国公立大学を受験してもその合格者とはなりません。

出願・受験についての諸注意

出願について

1. 国公立大学の推薦入学試験(大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含む)への出願は、一つの大学・学部に限られます。
2. 出願書類受付後の変更は認めません。
3. 下見のための試験会場への立ち入りはできません。
4. 受験票が試験日の3日前までに届かない場合は、本学入試課まで問い合わせてください。
5. 入学試験のために宿泊が必要な場合は、志願者自身で手配してください。
6. 身体等に障がいのある志願者で、受験および修学上特別の配慮を必要とする場合は、出願前に十分時間に余裕を持って本学入試課に相談してください。
7. 入学願書に記載した住所に変更が生じた場合は、直ちに本学入試課に申し出てください。
8. 出願上不明な点があるときは、本学入試課に問い合わせてください。

受験について

1. 試験当日は受験票を持参してください。受験票を紛失したり、試験当日忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 試験室への入室は、集合時刻までに行き、入室後受験番号と同じ番号の席に着き、受験票を机の受験番号のわきに置いてください。
3. 試験開始時刻から20分以上遅刻した場合、受験を認めません。ただし、試験当日交通機関の事故、災害等やむを得ない事情により、試験開始時刻に到着できない場合には、直ちに本学に電話連絡をし、指示を受けてください。（電話番号はP.27「入学試験に関する問い合わせ」参照）
4. 試験時間中の退室は認めません。
5. 試験室には時計が設置してありません。必要な場合は各自で持参してください。ただし、携帯電話および計算機能・翻訳機能の付いた時計等の使用は認めません。
6. 昼食は各自用意してください。
7. 入学試験当日、会場付近で電報（合格通知）の勧誘や印刷物の配布等があったとしても、本学とは一切関係がありません。トラブルのないよう十分注意してください。
8. 付添者の控室はありません。

初年度納付金

【長岡市内在住者】

内 訳		入学時納付金	後 期 分	備 考
入 学 料		141,000 円	—	入学時のみ
授 業 料		267,900 円	267,900 円	
実 習 料		25,000 円	25,000 円	
代理 徴 収	学生会費	4,000 円	—	
	保護者会費	10,000 円	—	
	校友会費	10,000 円	—	
合 計		457,900 円	292,900 円	

【長岡市外在住者】

内 訳		入学時納付金	後 期 分	備 考
入 学 料		282,000 円	—	入学時のみ
授 業 料		267,900 円	267,900 円	
実 習 料		25,000 円	25,000 円	
代理 徴 収	学生会費	4,000 円	—	
	保護者会費	10,000 円	—	
	校友会費	10,000 円	—	
合 計		598,900 円	292,900 円	

※「長岡市内在住者」とは、平成30年4月1日現在において、本人又はその配偶者若しくは1親等の親族が引き続き1年以上長岡市内に住所を有している人をいいます。

※入学時納付金は入学時期間内に納付していただくものです。

※後期分については10月下旬頃、口座振替（入学後に手続）により納付していただきます。

個人成績の開示

志願者本人から申請があった場合、平成30年度入学試験の個人成績を以下の要領で開示します。

1. 開示する内容

推薦入学試験総合評価

2. 申請期間

平成30年5月7日(月)～6月29日(金) ※期間内必着

3. 申請方法

大学窓口で直接申請する方法と郵送で申請する方法があります。どちらも開示結果は1週間程度で簡易書留にて郵送します。

(1) 窓口で直接申請(申請者は志願者本人に限ります)

必要書類等を用意し、開示期間の土・日・祝・大学休業日を除く午前8時30分から午後5時までに本学の事務局窓口で申請してください。なお、事前に本学入試課まで連絡をしてからお越しください。(入試課 Tel. 0258-21-3331)

(2) 郵送で申請

必要書類等を本学入試課宛に郵送してください。

【必要書類等】

- ① 個人別成績開示申請書(本要項の巻末・必要事項を記入)
- ② 本学受験票
- ③ 現住所確認書類(住民票、保険証(写)、運転免許証(写)、公共料金の領収書(写)のいずれか)
- ④ 返送用封筒(長3封筒に392円分の切手を貼り、志願者本人の住所氏名を記入)

※他の入学試験と同時に開示を申請する場合は402円分の切手を貼る

【個人別成績開示申請先】 長岡造形大学 入試課

〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地

入学願書記入例

平成30年度 長岡造形大学 入学志願票
推薦入学試験

志望学科 1201.プロダクトデザイン学科 1202.視覚デザイン学科 1203.美術・工芸学科 1204.建築・環境デザイン学科

試験会場 1.長岡造形大学 113 1.直接 3.小論文

フリガナ 名

氏名 姓 名

生年月日 西暦 年 月 日 性別 1.男 2.女

出 身 校 15000N 15000N 長岡造形 1201 2.卒業校

学 科 1 1.普通 2.商業 3.工業 4.農業 1 1.本校の専門分野と同レベルの科・コース等自薦者 2.上記以外の者

予備校等 長岡造形予備校

郵便番号

電話番号

携帯電話番号

住 所 新潟県長岡市千秋4丁目197番地

入学検定料 17,000円

- 記入上の注意
- この用紙は直送コンピュータで処理しますの で所り曲げたり、折したりしないでください。
 - 文字は枠内に丁寧に記入し、記入漏れのないように注意してください。
 - ※印刷は記入しないでください。



数字見本 0123456789

写 真 票
平成30年度 長岡造形大学
推薦入学試験

受験番号

志望学科 学科

試験会場 1.長岡造形大学

試験科目 直接 小論文

氏 名 姓 名

写真貼付欄
サイズ4cm×3cm
上写真・高解
取の30%以内撮影
写真の裏面に氏名記入

振込依頼書
電話扱

ご依頼日 2017年 11月 1日 電話扱 手数料 0

振り先 北越銀行 江崎支店 金額 ￥170,000

受取人 普通預金 口座番号 2029113 公共大学法人 長岡造形大学

学科番号 プロダクト 1201 建築・環境 1204 入試区分 推薦

ご依頼人(送附者) 氏名(フリガナ)

住所 〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地

TEL (0258) 21-3331

- 送附者へのお願い
- 依頼日・送附者氏名・住所欄を必ず記入し、送附者の番号を○で囲んでください。
 - 氏名(フリガナ)欄にはご自分の学籍番号を記入してください。
 - 入学検定料は入学志願票の「入学検定料」欄または推薦入学試験学生登録事項で提出してください。
- ATM(現金自動預払機)では振込みできません。
- 送金確認書へのお願い
- 学科番号・氏名(フリガナ)を必ず打電してください。
 - 取附印はすべて押印して、振込依頼書以外には依頼人にお渡しください。
- 平成29年11月7日(火)まで有効(期間外取扱不可)



振込金(兼手数料)受取書
電話扱

依頼日 2017年 11月 1日

金額 ￥17,000

振り先 北越銀行 江崎支店

受取人 普通 口座番号 2029113 公共大学法人 長岡造形大学

送附者氏名

手数料

- 送附者へのお願い
- 依頼日・送附者氏名欄を必ず記入してください。
 - この書は、「取付金振戻受取印」を捺印の上、切り廻して本人が保管してください。



- 右側(写真票、振込依頼書、振込金受取書)は、黒ボールペンで記入してください。
- ← 左側(入学志願票)は、Bの鉛筆・シャープペンシルで濃く記入してください。

このまま切り離さずに金融機関に持参してください。入学検定料振込後、取扱金融機関取納印を確認してください。

高等学校等コード表

・本表は、入志願票の高等学校等コード欄の記入の欄に用いること。
・本表のコードは、平成 29 年度大学入試センター試験受験案内から引用したものを一部改編しています。

Table with columns for school name, code, and other details. Includes schools like 北海道立 (特別支援学校), 青森県立 (特別支援学校), 岩手県立 (特別支援学校), etc.

Table with columns for school name, code, and other details. Includes schools like 北海道立 (特別支援学校), 青森県立 (特別支援学校), 岩手県立 (特別支援学校), 秋田県立 (特別支援学校), etc.

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, and other details. Includes entries for various schools and individuals.

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, and other details. Includes entries for various schools and individuals.

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, and other details. Includes entries for various schools and individuals.

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, and other details. Includes entries for various schools and individuals.

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, and other details. Includes entries for various schools and individuals.

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, and other details. Includes entries for various schools and individuals.

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, and other details. Includes entries for various schools and individuals.

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, and other details. Includes entries for various schools and individuals.

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, and other details. Includes entries for various schools and individuals.

Table with 4 columns: Name, Address, Phone Number, and other details. Includes entries for various schools and individuals.

Table with columns for school names (e.g., 東京女子大学, 慶応義塾大学), addresses, and phone numbers. Includes a list of private schools (私立).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes a list of private schools (私立).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes a list of private schools (私立).

Table with columns for school names, addresses, and phone numbers. Includes a list of private schools (私立).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Other Info. Includes schools like (高等専攻学校) and (特別支援学校).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Other Info. Includes schools like (特別支援学校) and (高等専攻学校).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Other Info. Includes schools like (特別支援学校) and (高等専攻学校).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Other Info. Includes schools like (特別支援学校) and (高等専攻学校).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Other Info. Includes schools like (特別支援学校) and (高等専攻学校).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Other Info. Includes schools like (特別支援学校) and (高等専攻学校).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Other Info. Includes schools like (特別支援学校) and (高等専攻学校).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Other Info. Includes schools like (特別支援学校) and (高等専攻学校).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Other Info. Includes schools like (特別支援学校) and (高等専攻学校).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Other Info. Includes schools like (特別支援学校) and (高等専攻学校).

Table with 4 columns: School Name, Address, Phone Number, and Website. Includes various school types such as (特別支援学校), (高等専門学校), (高等学校), and (中等教育学校).

Table listing educational institutions across various regions including 徳島県 (Tokushima Prefecture), 香島県 (Saka Prefecture), and 徳島県 (Tokushima Prefecture) again. The table includes school names, types (e.g., 特別支援学校, 高等学校, 中等教育学校), and addresses. Some entries are partially obscured by black boxes.

Table listing educational institutions in the 香島県 (Saka Prefecture) region. It details various schools, including 徳島県立高等学校 and several specialized schools, with their respective locations and administrative details.

Table listing educational institutions in the 徳島県 (Tokushima Prefecture) region. It provides information on schools such as 徳島県立高等学校 and various specialized schools, along with their addresses and administrative information.

予備校等コード表

・本表は、入学志願票の予備校等コード欄の記入の欄に用いること。

北海道	札幌美術学園01001 札幌武蔵野美術学院01002 帯広美術専門学校01003 北海道造形美術学院01004	中央美術研究所08002 土浦美術研究所08003 土岸絵画研究所08004	AIアートスクール13020 その他の予備校等13099	松本美術学院20002 長野美術研究所20003 飯島美術研究所20004 こども美術20005 川岸美術教室20006 その他の予備校等20699	WORKHOUSE造形研究所27002 総合美術研究所27003 大阪美術研究所27004 中の島美術学院27005 アトリエTODAY27006 アートスタジオ由田造形研究所27007 エートリイ27008 アトリエ造27009	福山YMAC芸大美大受験科34004 芸南美術学院34005 その他の予備校等34999	山口県 山口アートゼミナール35001 その他の予備校等35999	徳島県 総合美術アカデミー徳島美術学院36001 アート工房 創 36002 その他の予備校等36999	香川県 美術教室DODO37001 その他の予備校等37999	21世紀国際交流芸術学院37002 その他の予備校等37999	愛媛県 松山美術学院38001 その他の予備校等38999	高知県 TOSA・美術アカデミー39001 その他の予備校等39999	福岡県 つだ美術研究所40001 福岡美術研究所40002	佐賀県 キンカワ美術教室41001 その他の予備校等41999	長崎県 長崎美術学院42001 その他の予備校等42999	熊本県 九州美術ゼミナール43001 その他の予備校等43999	鹿児島県 アトリエリエエ 松山46001 その他の予備校等46999			
茨城県	取手アートリエ08001	清水美術研究所13017 アトリエ・大森山王美術13018 アトリエ・アブ 仙渡美術研究所13019	茨城美術専門学校13014 本郷美術学院13015 アトリエ 大森山王美術13016 清水美術研究所13017	成美美術研究所13014 成美美術学院13015 アトリエ 大森山王美術13016 清水美術研究所13017	香藤美術研究所19001 哲理美術研究所19002 その他の予備校等19999	山梨県 山梨美術研究所19001 香藤美術研究所19002 哲理美術研究所19003 その他の予備校等19999	長野県 早稲田予備校東京校13009 早稲田予備校13008 代々木ゼミナール造形学校13010 東京造形学院 東京校13011 東京造形学院 東京校13012 東京造形学院 東京校13013 大塚美術研究所13014 成美美術研究所13015 本郷美術学院13016 アトリエ 大森山王美術13017 清水美術研究所13018	山形県 山形芸術学園06001 山形美術教室06002 美術研究所アート・アトリエ06003 アトリエ・エックマガイ芸術学院06004	秋田県 ア・トール・S 05001 おとぎやう造形美術研究所05002 さとう工房美術研究所05003 すが 絵画教室05004 石川絵画教室アトリエ05005	千葉県 アトリエ新松戸12001 ちはら美術学園12002 ふなばし美術学院12003 市川美術研究所12004 千葉美術予備校12005	東京都 アトリエ・エ・フラン13001 アトリエ美術学院13002 オオトリエ美術学院13003 立川美術学院13004 河合塾美術研究所13005 御茶の水美術学院13007	福島県 早稲田予備校東京校13009 早稲田予備校13008 代々木ゼミナール造形学校13010 東京造形学院 東京校13011 東京造形学院 東京校13012 東京造形学院 東京校13013 大塚美術研究所13014 成美美術研究所13015 本郷美術学院13016 アトリエ 大森山王美術13017 清水美術研究所13018	奈良県 アトリエリエエ 松山46001 その他の予備校等46999	和歌山県 アトリエROKO30001 その他の予備校等30999	鳥取県 あすなろ予備校31001 おぐら絵画研究所31002 ル・クレイオン美大受験科教室31003	岡山県 O W L 美術研究所26001 アトリエOKAYAMA美術研究所33001 アポロ美術学院26002 京都アールスクール26003 ゴーンキ美術研究所26004 研キキャンパス美術科26005	広島県 シード美術研究所34001 ひろしま美術研究所34002 広島YMCA学園芸大受験科34003			
宮城県	アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003	青森県 アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003	岩手県 彩見会美術研究所03001	宮城県 アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003	岩手県 彩見会美術研究所03001	宮城県 アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003	岩手県 彩見会美術研究所03001	宮城県 アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003	岩手県 彩見会美術研究所03001	宮城県 アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003	岩手県 彩見会美術研究所03001	宮城県 アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003	岩手県 彩見会美術研究所03001	宮城県 アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003	岩手県 彩見会美術研究所03001	宮城県 アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003	岩手県 彩見会美術研究所03001	宮城県 アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003	岩手県 彩見会美術研究所03001	宮城県 アトリエMエム02001 今川リエエ研究所02002 太田美術教室02003

推薦入学試験 模擬問題

小論文 90分

- 志願者が持参したもの：筆記具（HBまたはBの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム）
- 大学で用意したもの：解答用紙、草案用紙

模擬問題 1

※この問題は平成28年度推薦入学試験で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の文章を読み、あなたの考える「デザインの原形」について800字以内（句読点は文字数に含む）で論じなさい。

デザインの原形とは「類」（似かよったものたち）や「種」（物の分類の基本単位）の元を成すもので派生（枝分かれしたもの）ではない。また、原形とはオリジナリティ（独創的なもの）とも少し違う。オリジナリティは独自であることが目的で、それは作者の個性や主観的意思の表れである。原形は作者が探し出した必然である。それが必然であることは、そのものが長い年月で生かされ、生活に溶け込んできたことで実証される。それらはまるで、急な登山道で誰もが無意識につかまってしまう木の枝や岩の角のような、成るべくして成った存在である。

原形たるデザインからは、作者がその原形を探し出そうと試みる姿勢が見えてくる。それは作者自らの個性を表現しようとする意欲や取り組みの姿勢とは異なるものである。作者はその原形を探し当てた瞬間、同時にそれが長い年月でこれから存在していく生活の中の姿を俯瞰からとらえている。ものにだけ集中せず、周りとの関係を見ている。原形の意味を知る者は、つくり出そうとするのではなく、生活の背景になり、人の行為にはまり込む必然を探し出そうとしている。原形となりうるデザインには時代の流れや一時の刺激に迎合されない強さと自由度がある。しかし、刺激や個性もデザインである。現われてはすぐ消える短命のものたちも、時代の輝きをつくり出している。原形たるデザインだけをよいデザインと称しているのではない。むしろ原形たるデザインは一時（いつか）の刺激や輝きを放つものたちの背景となって、それらをより際立たせる力がある。それは時代と共に移り変わる人の心理が回帰するよりどころでもある。

日本デザインコミッティー 『デザインの原形』 六耀社 2002年より

模擬問題 2

※この問題は平成 29 年度推薦入学試験（視覚デザイン学科）で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の文章は、西成活裕による『無駄学』からの引用で、“詰め過ぎ”とする文章の一部である。下線で示した“デメリットを上回るだけの精神面のゆとり”とはどうすれば達成できるだろうか。あなたがこの大学で学ぼうと考えている領域を前提として、自分の意見を 800 字以内で記述せよ。

なお、記述した内容にふさわしい「タイトル」を考え、最初の行に記入すること。また、「無駄」、「詰め過ぎ」、「余白」以外の言葉をキーワードとして各自設定し、設定したキーワードは記述において で囲んで明示すること。

〈広告〉

近所のスーパーの広告ちらしを見ると、紙一面にぎっしりと店の商品の値段が並べて書かれている。特売のものは少し大きな字で書かれているが、それでも周囲がごちゃごちゃしていて大変見にくい。店側は広告紙にできるだけ多くの情報を詰め込もうとするため、隙間や余白の少ないものになってしまいがちだが、これは情報過多になっていないか注意する必要がある。余白は決して無駄なものではなく、むしろ文字や絵を引き立たせるために必要なものなのだ。したがって、余白が少なくなると、相対的に文字や絵が目立たなくなってくる。情報をたくさん伝えようとして詰め込むことはかえって逆効果なのだ。以前、新聞に載っていた全面広告で、その真ん中にたった数文字しか書いていないものがあった。その文字以外はすべて余白である。大きなコストを投入して、数文字だけを伝えているのは無駄のように思えるが、しかしこの広告で伝えたいことは確実に頭に入る。そして今やインターネットの時代なので、その数文字の内容が気になれば、すぐに検索できる。

〈ブログ〉

また、個人のブログでよく読まれているものを調べてみると、行間を 2、3 行わざと空けて書いてあるものが多い。例えば、右の文を見てほしい。

このように行間を空けた文章は、WEB ブラウザで見ると、早く下にスクロールすることができてスピード感がある。

また、このように本に書かれている場合は、早くめくることができてどんどん読み進めている感覚がある。このスピード感を余白という遊びの部分が作り出してくれるのだ。したがって、余白に書き込めたはずの情報損失の分を埋め合わせる以上の効果をもたらすことがある。こうなるともはや余白は無駄ではなくなり、うまく使うことで価値を生み出してくれる。

これは広告や文章だけでなく、建物でも同じだ。敷地いっぱい建物を作るのではなく、敷地内に少し庭を作ることで気持ちに余裕が生まれてくる。したがって庭の分だけ部屋が小さくなくても、そのデメリットを上回るだけの精神面のゆとりが生まれれば、庭は決して無駄ではない。

先日、歌舞伎を見に行った。

泉鏡花の代表作「高野聖」という演目で、

海老蔵と玉三郎の共演が素晴らしかった。

妖艶な女役の玉三郎が色気で海老蔵を誘うシーンは、

見ていてドキドキしてしまった。

※引用のため、一部文章を変更している。

にしなりかつひろ
西成活裕著『無駄学』新潮選書 2008 年より

模擬問題 3

※この問題は平成 29 年度推薦入学試験（プロダクトデザイン学科、美術・工芸学科、建築・環境デザイン学科）で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の新聞記事を読み、これを参考として、「地域社会の活性化とデザインの役割」に関連するテーマで自分の考えをまとめ、自分がこの大学で学ぼうとする領域を前提とした具体的な例をまじえて 800 字以内で記述せよ。

なお、記述した内容にふさわしい「タイトル」を考え、最初の行に記入すること。

川西康之さん（建築家・デザイナー）
赤字路線「地元産」で再生

赤字ローカル線に新型車両を採用して地域活性化を図る動きが広がる中、イチバンセン（東京・世田谷）社長の川西康之さん（40）は国内外から注目を集める。第三セクターのえちごトキめき鉄道（トキてつ、新潟県上越市）が今年 4 月に運行を始めたリゾート列車「雪月花」の設計者・総合プロデューサーだ。真っ赤な車体に巨大な展望窓で、ほぼ満席の快走が続く。

トキてつは、北陸新幹線開業に伴って J R から経営分離された新潟県内の並行在来線を引き受ける形で昨年開業しました。乗降客数が少なく、放っておけば存続は難しいと思われました。

生き残りの勝負どころは「ここにしかない良さ」だと考えました。日本海と妙高山の絶景を乗客にゆったり味わってもらい、新潟産品にこだわります。2 両編成の車内は計 45 席と、ぜいたくな空間。地元食材で食事を提供し、食器やカウンターのメッキは燕三条地域、車体は県内に製造拠点を置く新潟トランス（東京・千代田）製。床材は豪雪地帯でも割れない新潟県阿賀野市の安田瓦です。内装に越後杉や桜、ブナを用い、テーブルと椅子はお召し列車も手掛ける山形県の天童木工が純国産材で作りました。

海外メディアは雪月花を「壁をガラスに置き換えた独自性」「地元産だけで造った列車」などと評価する。

三セクは「カネなし、知恵なし、元気なし」といわれますが、雪月花は知恵の塊。プロジェクトには嶋津忠裕社長や泉田裕彦・新潟県知事、沿線住民の熱い思いがこもります。それを受け止め、単なる“設計屋”でなくアテンダント、運転士、車掌のサービスなども総合提案しました。

雪月花の乗客は新幹線ならグリーン車を使うでしょう。席幅をグリーン車の 48 センチや特別車両のグランクラスの 52 センチより広げ、フランスの豪華列車と同じ 55 センチにしました。景色のいい駅は長めに停車し、車掌がお客を案内して記念撮影も。車体は洗車場でピカピカに磨き上げます。旅行会社が平日のツアーを企画するほど順調ですが、2 年目以降、リピーターをいかに増やすかが課題です。

高校時代、デザイナーの水戸岡鋭治さんの作品集に衝撃を受けた。

掲載されていた豪華な 787 系特急「つばめ」は J R 鹿児島本線を走っていました。その八代（熊本県）一川内（鹿児島県）間は九州新幹線の一部開業で廃線寸前となり、2004 年に三セクの肥薩おれんじ鉄道に移管。藤田観光から三セクの初代社長に転身したのが、後にトキेतつ社長となる九州出身の嶋津さんでした。

オランダにいた 02 年、肥薩おれんじ鉄道のロゴマークに応募し採用されました。同鉄道の駅舎デザインなども助言しました。これらがきっかけとなって、嶋津さんにトキेतつに誘われたのは 12 年のことです。

阪神大震災の経験から、日本の建築のあり方に疑問を抱く。死亡者の 9 割は建物倒壊が原因。合理性とコスト重視でいいのかと感じた。

10 年に完成した三セクの土佐くろしお鉄道・中村駅（高知県四万十市）のデザインは国内外の賞を受けました。同駅の乗降客は 1 日 1800 人。1 日 300 万人が利用する新宿のような駅とは設計の発想を根本的に変えるべきだと考えました。ヒントは以前、ある駅で見た光景。高校生が近くのハンバーガー店で電車待ちの時間を勉強してつぶしている。だったら駅舎がその役割を担えばいい、と。

乗降客の大半は高齢者ら交通弱者。高校もあります。地元産ヒノキを使い、改札をなくし待合室に自習空間を設置。背もたれ椅子は間接照明で人の顔が明るく映えます。合理性より、帰省客ら多くの人に愛される居心地が良い駅になってほしいと考えました。

実績が評価され、故郷である奈良県の駅舎改築や富士山麓の障害者支援施設の改築など、世界が広がりました。地域らしさを生かし、利用者が幸せになる空間をつくっていききたいですね。

※内容は記事掲載時のものによる。

日本経済新聞夕刊 2016 年 9 月 23 日より

入学試験に関する問い合わせ
長岡造形大学 入試課

[受付時間] 月～金 8:30～17:00 (土・日・祝を除く)

[大学休業期間] 平成29年8月11日(金)～平成29年8月20日(日)
平成29年12月28日(木)～平成30年1月3日(水)

〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地

Tel. 0258-21-3331 Fax. 0258-21-3343

E-mail nyushi@nagaoka-id.ac.jp



公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design